

ドイツ・メツラー銀行パートナー

ゲルハルト・ヴィースホイ氏講演会

『トップ銀行マンへの道』

— EU 経済の将来展望を踏まえて —

日時

6月17日(火)

18時15分～19時45分

場所

日吉キャンパス
第四校舎 J24 番教室

内容 ※ 講演は日本語で行われます。

- ドイツ最古の銀行のパートナー（共同経営者）が語る EU 経済の現状と未来
- トップ銀行マンへの道
- キャリア形成のヒント
- 外国語の重要性
- トップ・ビジネスマンの条件
- 異文化理解の重要性



Gerhard Wiesheu 氏

略歴

1962年ドイツ生まれ。ドゥイスブルク大学で東アジア経済、ランツフート大学で経営管理を専攻。Commerzbank AGの関連会社であるCommerz International Capital Management GmbHの日本支社長、社長などを経て、2001年にはMetzler Asset Management GmbH社長に就任。2002年からはB. Metzler seel. Sohn & Co. Holding AGのパートナーとして現在に至る。

※B. Metzler seel. Sohn & Co. Holding AG(メツラー銀行)=1674年に設立されたドイツ最古のプライベートバンク。1970年に近代的な投資銀行へと改組。1980年代に入り、資産運用を中心とする投資サービスの提供を行う組織へと拡充をはかり、現在は資産運用、コーポレート・ファイナンス、株式、為替、プライベート・バンキングの5部門から構成されている。

参加費無料・事前申し込み不要(どなたでもご自由にご参加ください)

問い合わせ先 経済学部連続講演会事務局(TEL 045-563-3978)

主催 慶應義塾大学経済学部